



堅川中だより

第3号

令和5年6月2日
墨田区立堅川中学校
発行 校長 織部 明広

運動会そして、ふれあい月間

校長 織部 明広

先月27日(土)、錦糸公園野球場で行われた第77回運動会は、晴天の中で実施することができました。

生徒の「元気」「やる気」「根気」が合わさった「本気」の頑張りは素晴らしいものだったと思っております。今年度は、4年ぶりに全校生徒と全学年の保護者が一同に会した運動会が実施できました。また、制限なく地域の皆様をご招待して開催することができました。観客が選手を育てるとい言葉があり、コロナウィルス感染拡大以前の形に戻り、多くの人に参観していただけたことは、生徒にとって大きな喜びでした。

さて、当日の運動会は、最初に各学年別徒競走(50m)の実施となりました。マスクを外した一人一人の顔の表情に真剣さを感じました。

次に、学年種目は全学年とも大縄跳びの種目となります。1年生は、クラス全員での「八の字跳び」に加え、クラスを2つのチームに分けて「連続跳び」・「総回数跳び」を行いました。それぞれの結果を合わせての順位決めとなりました。

2年生の学年種目は、クラスを2つに分けたチームごとの大縄跳びの回数とクラス全員での大縄跳びの回数を総合評価して順位を争いました。3年生は、クラス全員による1分30秒間での連続跳び回数と3分間での大縄跳びの総回数の結果で順位を争いました。次に、パフォーマンスとして3年生全員によるダンスは、音楽に合わせた躍動感溢れる表現に観客は釘付けでした。

最後の競技は、各学年によるクラス対抗全員リレーでした。抜きつ、抜かれつの“はらはら、どきどき”の競技はいかがだったでしょうか。各学年の実行委員のみなさん、主体的に運動会の運営をし、見ている人に感動を与えた運動会にしてくれました。また、「絆 勝利を目指せ 今しかできない青春を」のスローガンの**青春=全力**に置き換えて考えると生徒の皆さん、参加した一つ一つの競技に**全力**を尽くしましたか。答えは、運動会後の作文に書いてありますね！

保護者・地域の皆様には、第77回運動会に休日のご多用の中、また汗ばむ陽気の中約540名の方々に参観していただき感謝申し上げます。大きな怪我もなく無事に終えることができました。ありがとうございました。

1年の保護者の方にお知らせです。1年生は4月よりスクールカウンセラーによる全員面接を実施し、6月末で終了予定です。また、5月16日(火)～23日(火)の期間に学年の先生と生徒の二者面談も実施いたしました。

最後に、今月の中旬に生徒及び保護者にも「ふれあい月間保護者アンケート」を実施します。生徒だけでなく、保護者の目からも「いじめ」の有無を確認していただき、有れば必要な手段を講じます。このアンケートは、11月にも実施します。お子様のことで不安な点などありましたら、ぜひご記入くださるようお願いいたします。また、お子さんと学校のことについて、話し合う機会となれば幸いです。今後とも、本校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。

【1学年】 運動会おつかれさまでした

晴天に恵まれ、運動会が無事に挙行されました。たくさんの保護者の方にも来ていただきまして、生徒の頑張りをご覧いただけたかと思います。1年生は、「50m走」、学年種目の「大縄跳び」、「クラス対抗リレー」で活躍しました。

「50m走」では、緊張の第一競技。1年生が種目のトップバッターです。緊張の面持ちでスタートラインに立っていました。「on your mark…set…」のコールの静けさと息をのむ空気に、全校での運動会の緊張感と高揚感を感じることができました。50m走は、駆けだしたらゴールテープまで、ほんの一瞬です。その一瞬のために精一杯走る姿、とても素敵でした。

「大縄跳び」は、1年生では、まずクラスを二つに割った「連続跳び」「合計跳び」を行い目標値がクリアできたかどうかで得点をつけました。次に「8の字跳び」での回数を加算し、総得点で勝敗を競いました。「大縄跳び」は回し手と跳び手が息を合わせて臨まなくてはなりません。錦糸公園は人工芝のため、学校の校庭や体育館で練習したのとは、勝手が違ったかもしれません。そんななか、みんな大きな声を数えたり音頭をとったりして、一体感と熱意が感じられました。まさに絆を育めたのではないかと思います。

「クラス対抗リレー」では、どのクラスも、自分の最大の力を出し切って走りました。バトンをうまく渡せないなど、苦勞する場面もありました。欠席者の分を急遽走ることになった生徒もいました。誰もが必ずしも本調子でなかった状況下でも、みんなが全員のことを考えて成し遂げた結果です。どのクラスも、頑張る姿は素晴らしかったです。

また、2年生や3年生の先輩たちの競技は力強く、カッコいいものでした。こうやって他学年の競技を見られるのも、全校運動会の良さであり、賜かと思えます。スローガンの通り、「絆」を深め、「今しかできない青春」を味わえた運動会でした。

【2学年】 「私たちの運動会」 (生徒の作文より)

初めて運動会実行委員をやりましたが、みんなの中心となって働くことは、思っていたよりも厳しくて、全体に声が届かないことが多かったり、全員が納得していない状態でリレーや大縄跳びの練習を始めてしまったりと、うまくいかないことがほとんどでした。でも、そんな時に声をかけてくれた人が何人かいて、リレーの走順などの工夫や大縄跳びのチーム分けなどを考えて、案を出してくれたりしました。「一人で頑張りすぎるんじゃなくて、誰かに頼ることも大切だな。」と、改めて考えることができました。運動会が近くなったある日、クラスで話し合う時間がありました。その時、先生のアドバイスも取り入れて「もっとこうの方が…」などと話し合うことができました。その次の練習から、クラスの一人一人が「声出そー！」や「間隔あけてー！」などと声をかけてくれるようになって、みんなの仲が深まるのが、見ていて凄くよく分かりました。運動会の前日、クラスみんなで円陣を組もう！となり、当日円陣を組んで、さらに団結が深まったような気がしました。



全員リレーは、練習で戦ったことのなかった4組と、ぶっつけ本番で対戦して、予想以上の良い勝負になり楽しかったです。けれど、2位になってしまい、凄く悔しかったです。しかし、総合成績では「優勝」することができて、めっちゃ嬉しかったです。みんなからも「ありがとう」と言われて、すごくやりがいを感じられました。来年も実行委員やりたいです。

【3学年】 進路説明会を行いました

5月12日（金）、3学年を対象に「進路説明会」を行いました。

これから進もうとする上級学校には、どのようなものがあるのか。どのような違いがあって、どのように選べば良いのか。いつ頃どんな手続きが必要なのか、について確認しました。

特に大事なこととして、以下の3点を強調しました。

①入試は自己責任

自分が通うことになる学校です。責任を持って高校選択をしてください。必要な書類やスケジュールはしっかり把握しておきましょう。

②提出物について

提出物は締め切りの前日までに出すように心がけましょう。ミスや記入漏れがないか親子で必ずチェックしてください。

③高校に選ばれる人間になる

最終的に合格を判断するのは高校側です。高校からぜひ君が欲しい！と思われるように日々努力しましょう。

困った時には質問にも相談にも乗ります。でも、まずは自分のこととしてよく考え、よく調べ、やるべきことと向き合うことが大切です。



【5組】 「奇跡の50メートル走」（生徒作文より）

5月27日に、運動会がありました。最初の種目は、50メートル走でした。私は6位になっちゃうのかな、と不安でした。けれど、全力で走ったらなんと、5位をとることができました。前より成長したのでとてもうれしかったです。

2つ目の種目は大縄跳びです。私にとって一番怖い種目でした。理由は、体育館の練習の時に大縄を振り回していた音が怖かったからです。けれど、本番では怖くても最後まで跳ぶことができました。

3つ目の種目はダンスです。練習の時は、参加できない時もありました。本番では友達が私をひっぱってくれました。そのおかげで上手に踊ることができました。

最後の種目は全員リレーです。私が走る時みんながインコースに入ることを教えてくれました。そのおかげで誰にも抜かされずにバトンを渡すことができました。

最後の運動会で、50メートル走で5位をとれたことがとてもうれしかったです。

* 運動会では、毎年5組の生徒は、各学年の交流級に入って競技を行っています。

(交流クラスを振り返ってより)

- ・ 2年2組のクラスの皆がやさしく声をかけてくれたり、お話をしたりして楽しく練習と本番を皆でできてよかったです。
- ・ 最初は緊張していたけれど、みんなが優しく接してくれて、クラスの一員になれた気がしてすごく嬉しい気持ちになりました。だから当日のリレーに勝てたと思います。
- ・ 元気で明るくて優しかったです。
- ・ 元気にやって楽しかったです。
- ・ クラスのチームワークが強くなったと思います。
- ・ 友達数名が、自分の相談に乗ってくれました。
- ・ いつも優しいです。
- ・ 友達ができて、話もできてよかったです。
- ・ 一致団結できたと思います。



【食育】 持続可能な食品ロス削減

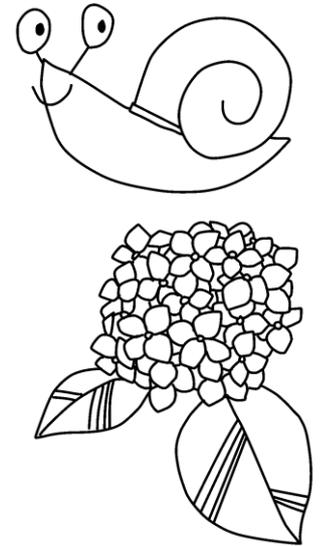
毎年2学年の総合的な学習の時間で、食品ロスに関する授業を行っています。食品ロスの現状を知り、身近な企業が取り組んでいることを調べ、そのうえで自分自身は何ができるのかを考えます。

給食で食品ロスと言うと、食べ残しをしない、好き嫌いをしない、といったことが連想されそうです。もちろん大切なことですが、給食を提供する側からすると給食は生徒にほぼ選択権のない、いわば押し付けの面もあると感じています。人の好みはそれぞれですが、多数が「これはちょっと…」と感じるようなものを出して「食品ロス削減のため！」とは言えません。私は元来食いしん坊ということもありますが、新しいものや世間で人気のものなど色々食べて作ってみて、それなりに肥えているつもりの舌で「これで良し」というものを給食にしています。栄養も食育も大事にしつつ、生徒にとってはどうか、初めに生徒ありきの考えで、生徒の自主的な、持続可能な食品ロス削減を目指しています。

墨田区としてもSDGsの推進、食品ロスの削減に取り組んでいます。6月に区役所でSDGsをテーマにした食育フェスも開催されます。ご家族で足を運んでもらったり、給食の話を家庭でもらえたりするとなによりです。

【6月の予定】

1	木	定例・代表委員会
2	金	第1回英語検定
5	月	生徒朝礼
7	水	校内研修会、部活動再登校
9	金	教育実習終、第1回漢字検定
12	月	安全指導
14	水	職員会議
16	金	交通安全教室
21	水	定期考査1日目
22	水	定期考査2日目
24	土	土曜授業、学校公開日
26	日	朝礼、水泳指導始、避難訓練
28	火	区中研一斉研究授業
30	金	定期健康診断終



※ () 内の数字は学年や5組をあらわしています。 例 (5) : 5組

【縦中生の活躍】

バスケットボール部女子	墨田区バスケットボール協会杯	優勝	2・3年生全員
-------------	----------------	----	---------